

対面
形式
&
LIVE
WEB
配信

久留米大学 バイオ統計センター 公開セミナー

松本晃太郎 (久留米大学バイオ統計センター・助教)

**解釈可能な機械学習予測モデルと医療従事者との
相互連携システムの構築を目指して
ー機械学習予測モデルの解釈手法ー**

医療分野では機械学習を駆使した診断支援システムが急速に開発されつつあるが、未だに診療意思決定支援ツールとして実装・普及するまでには至っていない。この理由として、医療診断という行為の説明責任の重大性に起因していると考えられる。機械学習予測モデルは予測性能が高い一方で、どのような変数がどのように予測に寄与しているのか解釈が困難であるという中身のブラックボックス性が実装の障壁となっている。本講義では、どのような機械学習予測モデルに対しても適用可能なモデル非依存の解釈手法を紹介する。また、臨床現場へ機械学習技術を実装するための基盤システムとして、多くの病院で電子カルテに実装されつつある電子クリカルパスに着目し、特に医療行為とその行為に至った判断基準や患者状態目標まで構造的に記録されるアウトカム志向型電子クリカルパスの有用性について解説する。

日時：2021年9月16日(木) 18:00-19:30

**場所：久留米大学バイオ統計センターコンピュータ室
(医学部B棟7階)**

(対面形式とLIVE配信)対面形式へのお申込み不要

LIVE配信ご希望の際は下記メールアドレスへ、件名「9/16公開セミナー受講希望」、氏名、所属、職名をご記入の上、前日までにお申し込みください。メール返信にてURL送ります。ZOOM表示名は、申込み氏名(漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字)と同一にしてください。お申込み者と確認できない場合、受講をご遠慮いただきます。

✉ biostat_seminar@med.Kurume-u.ac.jp

<http://www.biostat-Kurume-u.ac.jp>